



2026年6月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年7月28日

東

上場会社名 Genky Drug Stores株式会社 上場取引所
 コード番号 9267 URL <https://genky.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 藤永 賢一

問合せ先責任者 (役職名) ゲンキー株式会社 (氏名) 常見 武史 TEL 0776-67-5240
 執行役員 財務・IR部長

定時株主総会開催予定日 2026年9月10日 配当支払開始予定日 2026年9月11日

有価証券報告書提出予定日 2026年9月9日

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2026年6月期の連結業績(2025年6月21日～2026年6月20日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年6月期	220,638	9.9	10,985	13.7	11,157	12.7	7,875	11.4
2025年6月期	200,786	8.6	9,658	7.1	9,899	6.8	7,066	11.7

(注) 包括利益 2026年6月期 7,894百万円(11.8%) 2025年6月期 7,063百万円(11.8%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2026年6月期	258.51	257.70	13.8	8.2	5.0
2025年6月期	232.51	232.04	14.2	8.2	4.8

(参考) 持分法投資損益 2026年6月期 一百万円 2025年6月期 一百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年6月期	145,598	61,373	42.0	2,006.00
2025年6月期	127,326	53,428	41.8	1,752.30

(参考) 自己資本 2026年6月期 61,196百万円 2025年6月期 53,262百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2026年6月期	16,975	△20,278	4,947	7,866
2025年6月期	12,597	△15,618	3,346	6,221

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2025年6月期	—	6.50	—	6.50	13.00	395	5.6	0.7
2026年6月期	—	6.50	—	6.50	13.00	396	5.0	0.6
2027年6月期(予想)	—	6.50	—	6.50	13.00		4.8	

3. 2027年6月期の連結業績予想（2026年6月21日～2027年6月20日）

（％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	119,000	8.9	5,840	2.1	5,890	0.8	4,100	2.0	134.40
通 期	244,000	10.6	12,000	9.2	12,100	8.4	8,200	4.1	268.79

※ 注記事項

（1）期中における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 ―社（社名） 、除外 ―社（社名）

（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

（3）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年6月期	31,038,968株	2025年6月期	30,996,968株
② 期末自己株式数	2026年6月期	532,069株	2025年6月期	601,053株
③ 期中平均株式数	2026年6月期	30,463,483株	2025年6月期	30,392,854株

（参考） 個別業績の概要

1. 2026年6月期の個別業績（2025年6月21日～2026年6月20日）

（1）個別経営成績 （％表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年6月期	318	0.0	96	6.7	582	0.8	397	3.6
2025年6月期	318	0.0	90	△12.1	577	△1.7	383	△3.2

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2026年6月期	13.03	12.99
2025年6月期	12.61	12.58

（2）個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年6月期	22,491	22,366	98.7	727.38
2025年6月期	22,046	21,918	98.7	715.67

（参考）自己資本 2026年6月期 22,190百万円 2025年6月期 21,753百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料4ページ「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(セグメント情報等)	12
(1株当たり情報)	13
(重要な後発事象)	13

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度（2025年6月21日から2026年6月20日まで）におけるわが国経済は、世界的な情勢不安が続く中で、様々な商品やサービスの価格が上昇しました。特に家計に直結する生活必需品の価格が上昇していることで、消費者の節約志向はより一層高まっております。

このような状況の中、当社グループはチェーンストアを創り、地域の人々の暮らしを豊かにすることを目指しております。そのため、「近所で生活費が節約できるお店」をコンセプトに、集中出店で地域シェアを高める、ドミナントエリア構築に邁進いたしました。

当連結会計年度における新規出店につきましては、R店を愛知県に28店舗、滋賀県に10店舗、岐阜県に8店舗、石川県に7店舗、福井県に4店舗出店いたしました。また、大型店を3店舗閉店し、8店舗をR店へ改装いたしました。これにより、当連結会計年度における店舗数は、R店506店舗、大型店28店舗の計534店舗となりました。

この結果、当連結会計年度における売上高は2,206億38百万円と前連結会計年度に比べ198億52百万円（前年同期比9.9%）増加いたしました。利益に関しましては、経常利益は111億57百万円と前連結会計年度に比べ12億58百万円（同12.7%）の増益、親会社株主に帰属する当期純利益は78億75百万円と前連結会計年度に比べ8億8百万円（同11.4%）の増益となりました。

次に、当連結会計年度における業態別の売上高を見ますと、「R店」1,972億28百万円、「大型店」231億13百万円、「その他」2億97百万円となりました。また、商品別の内訳では、「食品」1,569億11百万円、「雑貨」253億48百万円、「化粧品」202億85百万円、「医薬品」164億75百万円、「その他」16億17百万円となりました。

業態別売上状況は次のとおりであります。

区分	前連結会計年度		当連結会計年度		増減	
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	増減率(%)
R店	169,899	84.6	197,228	89.4	27,329	16.1
大型店	30,608	15.2	23,113	10.5	△7,494	△24.5
その他	279	0.2	297	0.1	17	6.4
計	200,786	100.0	220,638	100.0	19,852	9.9

商品別売上状況は次のとおりであります。

区分	前連結会計年度		当連結会計年度		増減	
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	増減率(%)
食品	141,385	70.4	156,911	71.1	15,526	11.0
雑貨	23,526	11.7	25,348	11.5	1,821	7.7
化粧品	18,810	9.4	20,285	9.2	1,474	7.8
医薬品	15,614	7.8	16,475	7.5	861	5.5
その他	1,449	0.7	1,617	0.7	168	11.6
計	200,786	100.0	220,638	100.0	19,852	9.9

(2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末における総資産は、前連結会計年度末に比べ182億71百万円増加し、1,455億98百万円となりました。その主な要因は、現金及び預金が16億44百万円、商品が14億56百万円、有形固定資産が126億65百万円増加したことによるものであります。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ103億26百万円増加し、842億24百万円となりました。その主な要因は、買掛金が41億22百万円、1年内返済予定の長期借入金が10億68百万円、長期借入金が42億3百万円増加したことによるものであります。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ79億45百万円増加し、613億73百万円となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ16億44百万円増加し、78億66百万円となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当連結会計年度の営業活動の結果得られた資金は、169億75百万円（前年同期は125億97百万円の収入）となりました。これは主に、税金等調整前当期純利益111億53百万円、減価償却費71億33百万円、仕入債務の増加41億22百万円があった一方で、棚卸資産の増加15億83百万円によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当連結会計年度の投資活動の結果使用された資金は、202億78百万円（前年同期は156億18百万円の支出）となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出201億1百万円によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当連結会計年度の財務活動の結果得られた資金は、49億47百万円（前年同期は33億46百万円の収入）となりました。これは主に、長期借入れによる収入146億42百万円と、長期借入金の返済による支出93億70百万円、配当金の支払3億95百万円によるものであります。

（参考） キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2022年6月期	2023年6月期	2024年6月期	2025年6月期	2026年6月期
自己資本比率（％）	37.3	38.3	40.9	41.8	42.0
時価ベースの自己資本比率（％）	50.4	62.0	74.8	88.7	69.9
キャッシュ・フロー対有利子負債比率（年）	5.1	3.7	2.3	2.7	2.3
インタレスト・カバレッジ・レシオ（倍）	81.1	123.4	125.7	58.3	55.3

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額/総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債/営業キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー/利払い

（注） 1. いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。

2. 有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち、リース債務を除く利子を支払っている負債を対象としております。

3. 営業キャッシュ・フロー及び利払いは、連結キャッシュ・フロー計算書に計上されている「営業活動によるキャッシュ・フロー」及び「利息の支払額」を用いております。

(4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、人口減少・都市部集約による地方過疎化や人件費と物価の高騰等により、先行き不透明な状況が継続すると考えられます。

ドラッグストア業界におきましては、出店の拡大に伴う競争の激化、業種や業態を超えた価格競争等により厳しい経営環境が続くものと予想しております。

このような状況のもと、当社グループは地域のお客様の生活向上を実現すべく、EDLP（エブリデイロープライス）政策とローコスト経営を徹底し、人口の少ない商圏においても収益が成り立つビジネスモデルの深耕に取り組んでまいります。これにより自社競合をいとわない出店や競合の少ない地方過疎地への出店を進め、一層の地域シェアの拡大を目指してまいります。

また、低価格PB（プライベートブランド）商品の開発・強化や自社プロセスセンターを活用した生鮮食品・お弁当・お惣菜の品ぞろえ強化により、スーパーマーケット、総合スーパー、コンビニエンスストアに匹敵する「便利さ」を提供し、来店頻度と買上げ点数の向上を図ってまいります。

第10期（2027年6月期）は、75店舗の新規出店を計画しております。また、店舗網の収益性向上を目的として、5店舗の退店を進めるとともに、既存店9店舗の改装を実施し、店舗のスクラップ&ビルド及び活性化を推進してまいります。

以上により、通期連結業績見通しといたしましては、売上高2,440億円（前連結会計年度比10.6%増）、営業利益120億円（同9.2%増）、経常利益121億円（同8.4%増）、親会社株主に帰属する当期純利益につきましては82億円（同4.1%増）を予想しております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループの利害関係者の多くは、国内の株主、債権者、取引先等であるため、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年6月20日)	当連結会計年度 (2026年6月20日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,221	7,866
売掛金	4,837	5,667
商品	26,742	28,198
原材料及び貯蔵品	329	456
未収入金	2,575	3,413
その他	503	517
流動資産合計	41,210	46,121
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	66,631	77,242
機械装置及び運搬具（純額）	585	623
工具、器具及び備品（純額）	6,017	6,535
土地	4,050	4,823
リース資産（純額）	132	126
建設仮勘定	1,786	2,517
有形固定資産合計	79,203	91,869
無形固定資産	307	266
投資その他の資産		
投資有価証券	62	90
長期貸付金	627	602
繰延税金資産	2,120	2,376
差入保証金	3,599	3,712
その他	194	558
投資その他の資産合計	6,604	7,341
固定資産合計	86,116	99,476
資産合計	127,326	145,598

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年6月20日)	当連結会計年度 (2026年6月20日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	26,732	30,854
1年内返済予定の長期借入金	8,412	9,481
リース債務	6	6
未払金	5,405	5,225
未払法人税等	1,727	2,254
預り金	332	352
契約負債	556	596
賞与引当金	121	103
資産除去債務	19	63
その他	499	770
流動負債合計	43,812	49,709
固定負債		
長期借入金	25,817	30,020
リース債務	139	133
資産除去債務	3,796	3,988
その他	331	371
固定負債合計	30,085	34,514
負債合計	73,897	84,224
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,035	1,085
資本剰余金	6,451	6,746
利益剰余金	46,534	54,013
自己株式	△790	△699
株主資本合計	53,230	61,144
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	32	51
その他の包括利益累計額合計	32	51
新株予約権	165	176
純資産合計	53,428	61,373
負債純資産合計	127,326	145,598

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2024年6月21日 至 2025年6月20日)	当連結会計年度 (自 2025年6月21日 至 2026年6月20日)
売上高	200,786	220,638
売上原価	159,896	175,715
売上総利益	40,889	44,923
販売費及び一般管理費	31,231	33,938
営業利益	9,658	10,985
営業外収益		
受取利息	10	16
受取賃貸料	411	546
受取手数料	258	280
固定資産受贈益	4	—
その他	156	152
営業外収益合計	841	996
営業外費用		
支払利息	216	313
賃貸費用	278	363
その他	105	146
営業外費用合計	600	823
経常利益	9,899	11,157
特別利益		
新株予約権戻入益	1	4
固定資産売却益	6	—
特別利益合計	8	4
特別損失		
固定資産除売却損	1	9
減損損失	3	—
特別損失合計	4	9
税金等調整前当期純利益	9,902	11,153
法人税、住民税及び事業税	2,916	3,542
法人税等調整額	△80	△264
法人税等合計	2,836	3,277
当期純利益	7,066	7,875
親会社株主に帰属する当期純利益	7,066	7,875

連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2024年6月21日 至 2025年6月20日)	当連結会計年度 (自 2025年6月21日 至 2026年6月20日)
当期純利益	7,066	7,875
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2	19
その他の包括利益合計	△2	19
包括利益	7,063	7,894
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	7,063	7,894
非支配株主に係る包括利益	—	—

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2024年6月21日 至 2025年6月20日)

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,024	6,440	39,862	△790	46,536
当期変動額					
新株の発行（新株予約権の行使）	10	10			21
剰余金の配当			△395		△395
親会社株主に帰属する当期純利益			7,066		7,066
自己株式の取得				△0	△0
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）					
当期変動額合計	10	10	6,671	△0	6,693
当期末残高	1,035	6,451	46,534	△790	53,230

	その他の包括利益累計額		新株予約権	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	その他の包括利益 累計額合計		
当期首残高	35	35	108	46,681
当期変動額				
新株の発行（新株予約権の行使）				21
剰余金の配当				△395
親会社株主に帰属する当期純利益				7,066
自己株式の取得				△0
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△2	△2	56	53
当期変動額合計	△2	△2	56	6,746
当期末残高	32	32	165	53,428

当連結会計年度(自 2025年6月21日 至 2026年6月20日)

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,035	6,451	46,534	△790	53,230
当期変動額					
新株の発行（新株予約権の行使）	49	49			99
剰余金の配当			△395		△395
親会社株主に帰属する当期純利益			7,875		7,875
自己株式の取得				△0	△0
自己株式の処分		245		90	336
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）					
当期変動額合計	49	294	7,479	90	7,914
当期末残高	1,085	6,746	54,013	△699	61,144

	その他の包括利益累計額		新株予約権	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	32	32	165	53,428
当期変動額				
新株の発行（新株予約権の行使）				99
剰余金の配当				△395
親会社株主に帰属する当期純利益				7,875
自己株式の取得				△0
自己株式の処分				336
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	19	19	11	30
当期変動額合計	19	19	11	7,945
当期末残高	51	51	176	61,373

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2024年6月21日 至 2025年6月20日)	当連結会計年度 (自 2025年6月21日 至 2026年6月20日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	9,902	11,153
減価償却費	6,292	7,133
減損損失	3	—
固定資産除売却損益 (△は益)	△4	9
新株予約権戻入益	△1	△4
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△12	△17
契約負債の増減額 (△は減少)	28	40
受取利息及び受取配当金	△10	△17
支払利息	216	313
売上債権の増減額 (△は増加)	△151	△830
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△3,042	△1,583
仕入債務の増減額 (△は減少)	2,543	4,122
未払金の増減額 (△は減少)	334	381
その他	△139	△696
小計	15,957	20,004
利息及び配当金の受取額	10	7
利息の支払額	△216	△306
法人税等の支払額	△3,155	△2,729
営業活動によるキャッシュ・フロー	12,597	16,975
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△15,092	△20,101
有形固定資産の売却による収入	20	4
無形固定資産の取得による支出	△15	△42
差入保証金の差入による支出	△194	△237
差入保証金の回収による収入	37	90
その他	△372	6
投資活動によるキャッシュ・フロー	△15,618	△20,278
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	13,000	14,642
長期借入金の返済による支出	△9,267	△9,370
新株予約権の行使による株式の発行による収入	17	77
自己株式の取得による支出	△0	△0
リース債務の返済による支出	△7	△6
配当金の支払額	△395	△395
財務活動によるキャッシュ・フロー	3,346	4,947
現金及び現金同等物に係る換算差額	△0	0
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	325	1,644
現金及び現金同等物の期首残高	5,896	6,221
現金及び現金同等物の期末残高	6,221	7,866

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(表示方法の変更)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社グループは医薬品、化粧品、雑貨、食品等の小売業という単一セグメントであるため、記載を省略しております。

【関連情報】

当連結会計年度（自 2025年6月21日 至 2026年6月20日）

1. 製品及びサービスごとの情報

当社グループは、医薬品、化粧品、雑貨、食品等の小売業という単一セグメントであり、当該事業の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%超であるため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦以外の外部顧客への売上高がないため、該当事項はありません。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載はありません。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

当社グループは医薬品、化粧品、雑貨、食品等の小売業という単一セグメントであるため、記載を省略しております。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

該当事項はありません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2024年6月21日 至 2025年6月20日)	当連結会計年度 (自 2025年6月21日 至 2026年6月20日)
1株当たり純資産額	1,752円30銭	2,006円00銭
1株当たり当期純利益	232円51銭	258円51銭
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	232円04銭	257円70銭

(注) 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2024年6月21日 至 2025年6月20日)	当連結会計年度 (自 2025年6月21日 至 2026年6月20日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益 (百万円)	7,066	7,875
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益(百万円)	7,066	7,875
普通株式の期中平均株式数(株)	30,392,854	30,463,483
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額 (百万円)	—	—
普通株式増加数(株)	61,895	96,310
(うち新株予約権(株))	(61,895)	(96,310)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調 整後1株当たり当期純利益の算定に含め なかった潜在株式の概要	第4回新株予約権 585個 (普通株式 58,500株)	

(重要な後発事象)

該当事項はありません。